ほんバナ

取手市立図書館発行 vol.75
2024.6　〈季刊号〉
https://www.toride-toshokan.jp
中高生向け本の情報誌

夏のホラー特集

職員おすすめ

『ほうかごがかり 1・2』

著者：甲田学人　イラスト：potg
KADOKAWA／電撃文庫

真夜中×学校の怪談×メルヘン

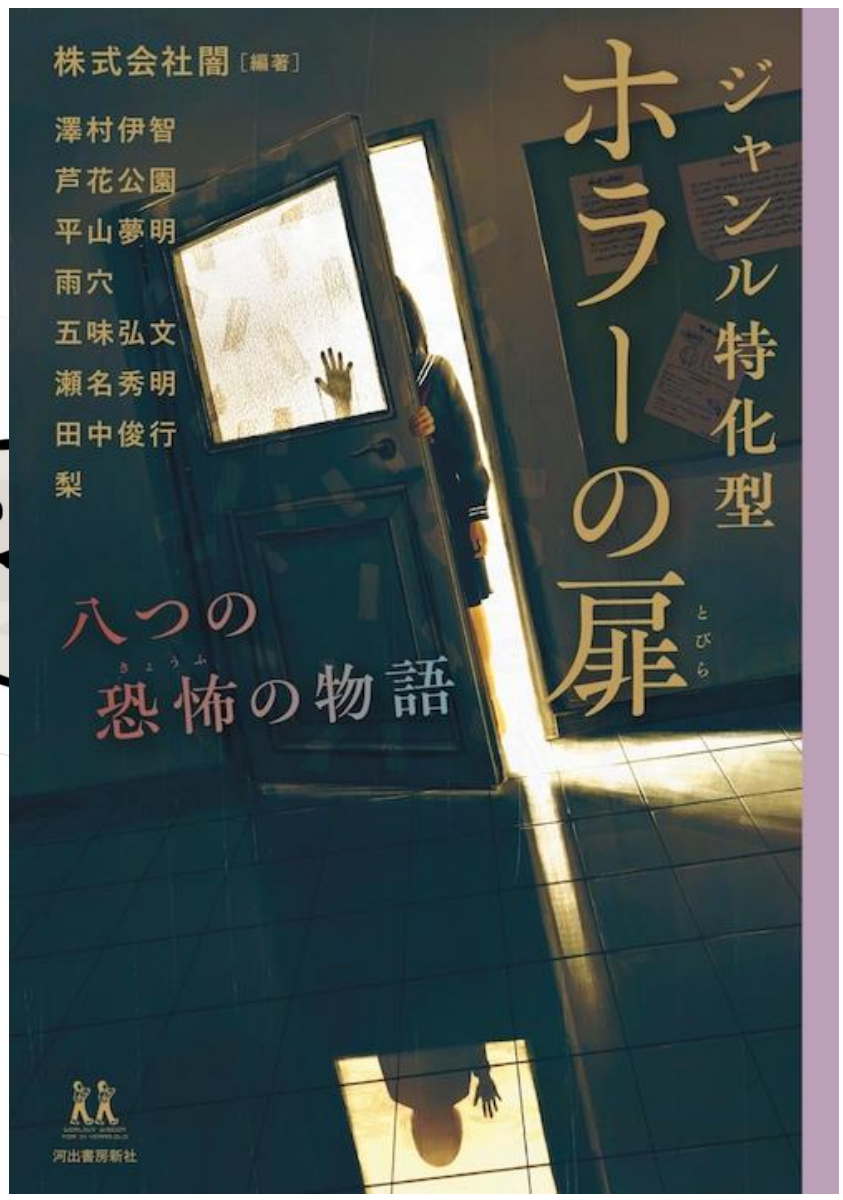
「よる十二時のチャイムが鳴ると。
ぼくらは『ほうかご』にとらわれる。
そこには正解もゴールもクリアもなくて。
ただ、ぼくたちの死体が積み上げられている。」

（『ほうかごがかり 1』より抜粋）

『ほうかごがかり』の仕事は学校に潜む怪異、『無名不思議（ななふしぎ）』を観察し記録すること。しかし、『ほうかご』はかかりたちの日常を侵食し精神を追い詰めていく……

理不尽な『ほうかご』に対峙する小学生の苦悩、恐怖、葛藤を描いた真夜中のメルヘン。

いろいろなジャンルのホラーを試したい人におすすめ！



『ジャンル特化型　ホラーの扉』

八つの恐怖の物語　〈14歳の世渡り術〉
編著：株式会社闇　河出書房新社

もうすっかり暑さを感じるようになりました。迫りくる夏にはひんやりするホラー小説がおすすめです。みなさんも肝を冷やして夏の暑さに対抗してみていかがでしょうか。

しかし、ホラーと言ってもそのジャンルは多種多様にあります。

何から読めばいいのかわからない、と悩んでいる人もいるのではないでしょうか。『ジャンル特化型　ホラーの扉』は、ホラーのジャンルを5W1Hで分類し、その分類ごとに有名なホラー小説家※による短編小説を収録しています。1話1話が短いのでサクッと読むことができます。ホラーは好きだけどあまり本を読まない人や、ホラーに触れるのが初めての人におすすめの一冊です。　※『変な家』（飛鳥新社）の著者、雨穴さんなど。